サステナビリティ経営

「2030年にめざす社会・めざす姿」の実現に向けてマテリアリティを特定するとともに、 より実践的なサステナビリティ経営を推進するための体制を構築しています。

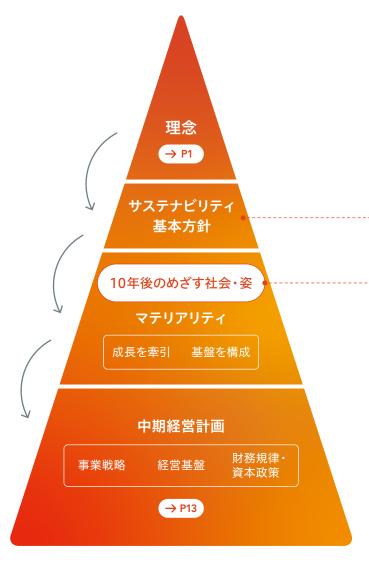


サステナビリティ経営においては、事業を通じた社会課題 の解決と持続的な収益の向上を並進させるとともに、ステー クホルダーの皆さまからオリコの存在意義を認められること が重要だと考えています。こうした認識のもと、当社は新た な中期経営計画の策定を機に、社会価値と企業価値の両立 をめざす「サステナビリティ」を経営の軸に据え、中期経営計 画の上位に位置付けました(右図参照)。

同時に、「10年後のめざす社会/めざす姿」の実現に向け てマテリアリティを整理し、KPIを設定しました(→P15-16)。 これらのKPIは財務目標と並ぶ非財務の経営目標と位置付け ており、経営のコミットメントとして対外的に公表しています。

体制面では、2022年4月に代表取締役社長を委員長として KPIの進捗管理や社内外のコミュニケーションなどについて 審議する「サステナビリティ委員会」を立ち上げ、その直下に3 つの部会を設置しました。それぞれの部会は各部門・グルー プの副部門長・副グループ長・部長で構成され、全社横断的 な知恵を結集して深い議論を重ねることで、社会課題の解決 に寄与する新事業創出や組織変革につなげていく方針です。

我々経営陣がめざす企業像は、社員一人ひとりが自らの仕 事、部門、会社の社会的意義を理解し、「より良い社会の実 現のために何をするべきか」を当たり前のように考える人材 集団です。その実現のために、新たな推進体制のもと、私自 身も強い覚悟と熱意を持ってサステナビリティ推進に魂を込 めていきたいと考えています。



サステナビリティ基本方針

当社は、ステークホルダーの期待や要請を踏まえ、 さまざまな社会課題の中から優先的に取り組む重要テーマを選定し、 基本理念に掲げる「社会に貢献する企業」に相応しい 金融商品・サービスの提供などの取り組みを通じて、 持続可能な社会の実現と企業価値の向上をめざします。

10年後のめざす社会・姿

めざす社会

誰もが豊かな人生を実現できる、持続可能な社会

めざす姿

さまざまな社会課題解決に貢献し続ける、イノベーティブな先進企業 ステークホルダーからこれまで以上に存在意義を認められる企業

めざす社会・姿の実現に向けたマテリアリティ

安全・安心で利便性の高い キャッシュレス社会実現への貢献

金融ノウハウの活用を通じた 新たな顧客体験価値の創造

> 脱炭素・循環型社会 実現への貢献

持続可能な 地域づくりへの貢献

人材の多様性と育成 および働き方改革

ガバナンスの強化

サステナビリティ推進体制

取締役会 選定・委任・監督 報告 取締役社長 環境・地域部会 部会長:企画グループ長 サステナビリティ委員会 顧客部会 部会長:業務統括部担当 委員長:取締役社長 常任委員:取締役会長、各部門・グループ長など 人財部会 部会長:人事・総務グループ長

事務局:サステナビリティ推進室